

日本食品保健指導士会 2018 新春セミナー

～メディアから見た機能性食品～

機能性食品は必要とされているのか？（仮題）

機能性表示食品制度が発足してからまもなく 3 年、ついに商品数は特定保健用食品（トクホ）を上回りました。また、昨年は原料原産地表示制度が改正され、遺伝子組み換え表示も現在議論の真っただ中、さらに今年は 14 年ぶりの食品衛生法改正が予定され、食品添加物表示の見直し検討も始まります。一方で、昨年はトクホ、特別用途食品、機能性表示食品のそれぞれで景表法違反による措置命令が出された年ともなり、機能性食品を取り巻く環境は、まだまだ問題が山積であることも浮き彫りになりました。

今回のフォローアップセミナーでは、食や健康分野のスペシャリストとしてメディアの世界でも著名なお二人のジャーナリスト、毎日新聞社の小島正美氏と産経新聞東京本社の平沢裕子氏をお迎えして、食や機能性食品を取り巻く諸問題を、ニュートラルな立場で語っていただきます。特に今回のセミナーの目玉は 1 時間半を予定している「パネルディスカッション」。この 2 人でなければ成立しない特別企画をご用意させていただきました。なかなか聞けない 2 人のお話は間違いなく皆様のお役に立つことと思います。食品保健指導士の皆様におかれましては、ご多忙とは存じますが、ぜひ足をお運びいただければと存じます。

記

- 日時 : 平成 30 年 1 月 27 日 (土) 13:30～16:45 【更新単位: 2 単位】
場所 : 公益財団法人 日本健康・栄養食品協会 3 階会議室
参加費 : 食品保健指導士 2,000 円
 一般 3,000 円
内容 : 13:30～13:35 開会挨拶 日本食品保健指導士会会長 松山理恵子
 13:35～14:20 ～メディアから見た健康食品①～
 「これでいいのか、日本の機能性食品」(仮題)
 小島正美氏 (毎日新聞社生活報道部編集委員)
 14:25～15:10 ～メディアから見た健康食品②～
 「食品衛生法改正から遺伝子組み換え、添加物まで」(仮題)
 平沢裕子 (産経新聞東京本社 編集局文化部記者)
 15:15～16:45 ～メディアから見た健康食品③～パネルディスカッション
 機能性食品は必要とされているのか?
 パネリスト: 小島正美氏 (毎日新聞社生活報道部編集委員)
 平沢裕子 (産経新聞東京本社 編集局文化部記者)
 司会: 継田治生 (日本食品保健指導士 広報委員)
 16:45～ 閉会挨拶 日本食品保健指導士会副会長 横山次郎

以上

【後援者プロフィール】

小島正美氏

毎日新聞社生活報道部編集委員

愛知県生まれ。

1974年愛知県立大学外国語学部英米研究学科卒、

同年毎日新聞社入社、

サンデー毎日や長野、松本支局を経て

1987年東京本社生活家庭部記者、

1995年千葉支局次長、

1997年から現職。

2000年からは東京理科大学非常勤講師兼任。

平沢 裕子

産経新聞東京本社 編集局 文化部 記者

青森市生まれ。

愛知県立大学外国語学部フランス語学科卒。

出版社勤務を経て1991年産経新聞社入社。長野支局、東京本社社会部、大阪本社社会部などを経て現在は東京本社文化部生活面記者。

2017年食品衛生法改正懇談会構成員を務め14年ぶりの食品衛生法改正に尽力。

申込先: 日本食品保健指導士会

以下の申込書を利用の上、メールまたはFAXにてお申込みください。

平成30年1月19日締め切り

E-mail: info@jfqao.jp FAX: 03-6280-8337

参加費は当日会場にてお支払いください。

申込者氏名	指導士登録番号	指導士会加入状況	連絡先(TEL)
		加入・未加入	
連絡先(E-mail)			

申込先: info@jfqao.jp もしくは FAX: 03-6280-8337